

新通信コスト低減化支援事業の紹介

回線提供事業

新通信コスト低減化支援事業

■事業目的

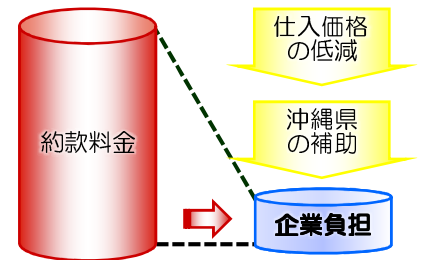
新通信コスト低減化支援事業は、沖縄県を拠点とし沖縄～他都道府県間の通信回線を利用した事業者に対して、低価格な通信回線を提供することにより、県内産業の振興・集積・活性化、ついでには県内雇用の拡大を図ることを目的として、沖縄県の補助を受けて、株式会社トロピカルテクノセンターが実施するものです

■利用条件

- ・事業期間内で20名以上の一般人材または10名以上の高度な専門知識を有する人材の新規雇用（パートを含まない）が見込めること
- ・専門知識を有する人材の育成が見込めること
- ・関連する業種の県内での振興・集積が見込めること等



企業負担



株式会社トロピカルテクノセンターが大口契約者として通信回線の仕入価格を低減化するとともに、沖縄県が通信費の一部を補助することで、利用企業の通信費負担を低減することができます

■事業の推移

- ・平成11年度～平成13年度
コールセンター等環境整備事業 通信事業者の専用線サービスを利用したEnd-End回線の提供
- ・平成14年度～平成16年度
情報通信産業振興支援事業 沖縄～東京間に設けられた情報産業ハイウェイを活用しての事業
- ・平成17年度～平成19年度
通信コスト低減化支援事業 情報産業ハイウェイのアクセスポイントが大阪にも設置される
- ・平成20年度～平成22年度
新通信コスト低減化支援事業 通信事業者の広域イーサ網を利用したEnd-End回線の提供

回線提供事業

■事業目的

通信回線を利用した事業を行おうとする企業に対して低価格な通信回線を提供することにより、県内産業の振興・集積・活性化を促すことを目的として行なう事業です